

平成 27 年度第 1 回矢臼別演習場周辺まちづくり構想住民懇話会の開催状況

日 時：平成 27 年度 12 月 21 日（月）13 時 30 分から 16 時 00 分

場 所：役場庁舎 1 階 103・104 号会議室

【会議次第】

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 挨拶 副町長 佐藤 次春
- 4 オリエンテーション
 - (1) 委員紹介
 - (2) 矢臼別演習場周辺まちづくり構想住民懇話会について
- 5 座長及び副座長選出
- 6 議 事
 - 議案第 1 号 矢臼別演習場周辺まちづくり構想について（経過報告）
 - (1) まちづくり構想の概要について
 - (2) まちづくり構想策定の背景と目的について
 - (3) まちづくり構想（基本構想）アンケート調査について
 - 議案第 2 号 こうありたい別海町の将来像（意見交換）
- 7 そ の 他
- 8 閉 会

議案第 2 号 こうありたい別海町の将来像（意見交換）

（意見等）

①それぞれの立場から思う将来像

○将来像

- ・子どもが誇れるまち
- ・様々な世代が住むまち
- ・帰って来られるまち

○経済

- ・中心市街地を活性化したい
- ・雇用場、ビジネスチャンスがあると良い
- ・ビジネスのバックアップ体制も整備したい
- ・物産館 人の集まる場所、休める場所、PR 拠点としての機能もあると良い
- ・戸数を減らさないようにしたい
 - 経済・教育・生産力につながる
- ・別海町中心地の周辺に点在する準中心地とネットワークを
- ・国道沿線に道の駅を整備し、物産・雇用機能をつくる
- ・若いお母さんの雇用支援制度があると良い

○交流

- ・多世代交流型の施設が良い
- ・給食を食べながらお母さん世代と中学生の交流を図るなど
- ・各地区の公民館のあり方の検討（ネットワーク？シンボル？）

○防災

- ・町内会、近隣との助け合いの推進
- ・災害時に体制を組めるような組織づくり
- ・自主防災、近所づきあいの充実
- ・町内会館などの地域の拠点を整備
- ・災害時に対応できる施設の充実
- ・給水のループ化し断水時にも対応できるようにしたい
- ・助け合える環境づくり（子ども、高齢者、障害者・・・）

○環境

- ・景観など全体的なまちづくり
- ・自然と調和した景観づくり（西別川など）
- ・山、川、海などの環境資源を大切にしたい

○PR

- ・他の自治体と異なる PR をしたい
- ・自然や施設などだけでなく、人などを PR

②町民として思う将来像

○将来像

- ・子ども達が長く暮らせるまち
- ・帰ってきて暮らせるまち
- ・「仕事 × 人 × まち」

○経済

- ・基幹産業をしっかりと
- ・協力、連携しながらバックアップできる体制が良い
- ・市街地に人を呼び込みたい
- ・良い施設や良い人材をつなぐ制度がほしい
- ・町有地を分譲し、人材を引き込む
- ・補助金の有効活用

○教育・子育て

- ・女性の力を発揮できる職場環境
- ・仕事 ⇄ 子育て
- ・お母さんとしての仕事（子育て）に集中できるバックアップがほしい
- ・根室管内に特別支援学校がないので、別海に受け入れ先をつくりたい
- ・職業・学校教育の中で企業家育成をしてはどうか
- ・屋内の遊び場がほしい

○交流

- ・連携する場所・拠点が必要

○PR

- ・自然などを別海の顔となるように活用したい